



ナワリヌイ氏死亡、ナポレオンやアラファトは・・・

ロシアの反プーチンの急先鋒、ナワリヌイ氏が2月16日に死亡のニュースが流れた。

ナワリヌイ氏が北極圏の刑務所に移された時、ナポレオンを思い出した。彼は英国プロシア連合軍にワテルローで敗れた。そして大西洋にある英国領の孤島セントヘレナに流された。この島も、北極圏も辺鄙で訪ね難い。

そして死亡の報。異説もあるが、ナポレオンは少しずつ砒素を盛られたらしい。

イスラエルに軟禁されていたPLOアラファトが2004年に死亡。彼の衣服から猛毒の放射性物質ポロニウムが検出された。イスラエルがポロニウムでゆっくり殺したらしい。

2020年8月ナワリヌイ氏は旧ソ連のKGBが開発した神経毒ノビチヨクで暗殺されか

かった。この時はドイツに移送され助かった。これはロシアによる暗殺未遂事件。その前科のあるロシアがナワリヌイ殺害犯らしい。

そのロシアにG7外相は死因の究明を求めたが：：ロシア当局はナワリヌイ氏の遺体を「化学的検査を行う為少なくとも14日間引き渡せない」と母親に通告。証拠を隠滅出来る迄、遺体に会わせない。

プーチンと対立したワグネルのプリゴジン氏は乗機がロシアFSB(秘密警察)の仕掛けた爆弾で殺されたらしい。他にもオリガルヒの有力者も不審な死。「政敵は殺す」のだ。

じゃあ、米国はどうか。ビン・ラディンや家族を、裁判もせず暗殺。大国の勝手放題は許されるのか？

あなたはどう思われますか？

小谷村のスキー場から東山を見ると

長野県北安曇郡小谷村 梅池スキー場
ペンション・ハートランドから
二〇二四年二月



白馬岳には春の訪れと共に馬の雪形が現れる。蝶ヶ岳には蝶、爺ヶ岳には種時き爺さん。雪が溶け岩肌が黒く現れる形だ。

親の原ゲレンデのペンション・ハートランドから戸隠方面を眺めると、小谷村と戸隠の間の東山に曲がった木刀を持つ人、蛇、雷鳥、鷹などが見える。これは稜線に連なった落葉樹の細い枝が重なり黒々した模様になるのだ。北アルプスの雪形とは違うもの。

今年のスキー場は円安の影響か、外国人ばかり。ロープウェイではオーストラリア人、中国人など。(戦争への動員を免れた?)ロシア人も。

この円安、結局は安倍の超低金利政策の下で大企業は富を蓄積、一方、労働者の賃金抑制の結果ではないか。

来週は多分休刊します

